

2021年7月25日 NO.56-30

《開会 午前10時30分》		—礼拝式順序—	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
前 奏		奏楽	K姉妹
礼拝への招き	マタイによる福音書 22章 37節～40節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 100 (1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			—神の招き—
照明の祈り			
聖書朗読	ヨハネによる福音書 7章 14節～18節 (新約178頁)		
説 教	「神から出た教え」		
祈 禱		吉田謙牧師	
静 思			—神の言葉—
※賛美	262 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問42 (週報裏面)		
※使徒信条			
献 金	H姉妹・T姉妹・U姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		—感謝の応答—
※頌 栄	544		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讚美歌21)		
報 告	礼拝当番 N執事・A姉妹		—派 遣—

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。あなたは、罪と過ちをありのまま告白し、
悔い改める者の罪をすべてゆるしてくださるお方です。
ですから私たちは、あなたの前にゆるしと憐れみを求めます。
私たちは、自分のことを第一とし、心のすべてをささげ、
全く純粋な思いで、あなたに愛をささげることができません。
私たちは、自分自身を愛するように、隣人(りんじん)を愛することができません。
他の人の才能や幸福をねたみ、喜ぶ者と共に喜ぶことができません。
自分の悲しみだけで心がいっぱいになり、悲しむ者と共に悲しむことができません。
私たちの正義は一貫していません。他の人には厳しく、自分自身には寛大です。
謙遜になろうとしても、高慢が勝利してしまいます。
私たちにまことの悔い改めと謙遜をお与えください。
神と人へのまことの愛をお与えください。
救い主イエス・キリストの御名によって祈り願います。 アーメン

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。(40秒)

赦しの宣言

司式 「わたしたちすべてのために、その御子をさえ惜しまず死に渡された方は、御子と一緒にすべてのものをわたしたちに賜らないはずがありませんか。だれが神に選ばれた者たちを訴えるでしょう。人を義としてくださるのは神なのです。だれがわたしたちを罪に定めることができます。死んだ方、否、むしろ、復活させられた方であるキリスト・イエスが、神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してくださるのです。」〔ローマ8章32節～34節〕
それゆえ、あなたがたは罪ゆるされたことを信じ、平安でありなさい。

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあつて私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 S先生
 〈お話〉 A神学生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇青年会 13:00~

《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2021/7/18		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼拝	9	21	3	3	36	
	祈祷会	1	1	0	0	2	
	求道者会	1(4)	0(7)	0	0	1(11)	
	オリキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—	
	統	成人科	5	9	—	—	14
		幼稚科	4(0)	5(0)	1(1)	2(0)	3(1)
		小学生	—	—	2(0)	0(0)	2(0)
		中高生	—	—	0(0)	0(0)	0(0)
計	献金	礼拝		45,400			
	教会学校			2,500			

今週の集会

- ◇祈祷会 7月28日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 7月28日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 7月29日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)

次週の集会 (8/1)

- ◇教会学校 〈司会〉 U先生
 (ネット) 〈お話〉 K先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「神の御心を求めて」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書7章14節~24節
 〈旧約聖書〉簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌100・494・539
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K兄弟
 〈献金〉 K兄弟・O姉妹・G姉妹
 〈礼拝当番〉 S執事・H姉妹
- ◇教会学校教師会 礼拝後 ◇小会 午後1時~ *聖餐式があります。

お知らせ

- ◇礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇祈祷会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円(教会員は維持献金袋で)
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。8月1日放送予定：藤井真先生(千里山教会)「青春の日々のこそ」
- ◇掲示板
 - * 中会青年会より、オンライン修養会の案内が届いています。
 日時：8月9日(月、休日)午後8時~9時30分 講師：柏木貴志先生(岡山教会牧師)
 講演題：「日々は恩寵」~アウグスティヌスの「神の国」を読んでみよう!
 zoom ID: 817 6405 2914 パスワード 284112
 - * 西部中会世と教会に関する委員会主催「8.15集会」案内 場所：神港教会
 日時：8月9日(月・休)午前10時~12時 講師：澤正幸先生(日本キリスト教会福岡城南教会牧師)
 講演題：「改革派『二王国説』の現代的意義を考える」

* summer days 2021 全国高校生キャンプ（オンライン）の案内が届いています。

8月10日（火）-12日（木） メッセージャー：高内信嗣先生（山田教会牧師）

参加対象：中学3年生～高校3年生 参加費：無料 締切：8月1日（日）

* 中会合同夏期学校（オンライン）の案内が届いています。参加費：無料

テーマ：「イエスさま、助けてください」

分級 1～3年生（8月15日（日）13:30-15:00） 4～6年生（8月22日（日）13:30-15:00）

7月の祈祷課題

- ①中会定期会のために（7/5）。 ②夏の諸集会のために。 ③神学校のために。
④加入されたMご夫妻のために。 ⑤昨年加入された方々、受洗された方々を覚えて。
⑥新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑦遠ざかっている方々を覚えて。
⑧闘病中の方々を覚えて。 ⑨求道者の方々を覚えて。 ⑩川島利子姉妹のために。
⑪年間教会標語「教会に生きる喜び」
⑫豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
⑬滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
⑭7月生まれの方のために。

今月の掃除当番 S 姉妹・T 姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「憐れみの福音」

旧約聖書 ホセア書6章1節～6節：主の憐れみ

新約聖書 コリントの信徒への手紙二5章14節～6章2節：和解のつとめ

「なぜなら、キリストの愛がわたしたちを駆り立てているからです」（2コリント5:14）

私たちの人生は何によって駆り立てられているのでしょうか。それはこの世での成功への野心かもしれませんし、自分の中にある様々な欲望かもしれません。あるいは誰かを打ち負かそうとする闘争心かもしれません。しかし、もしかすると今日において、最も深刻なことは、多くの人々が何もかも自分を生に向かって駆り立てない、と感じていることではないでしょうか。

今日、多くの人々にとって「生きる」ことの意味が曖昧になり、希薄化しつつあるように思えます。何のために生きるのか、生きる価値のある人生なのか、生きていていいことがあるのか。多くの人々がその答えを見いだすことができず、生きることに無気力になり、将来に夢や希望を失っています。そして現実には、多くの若者たちがあまりにも簡単に生きることをやめてしまうのです。そのような中で教会は何を語るができるのでしょうか。

「わたしが生きているので、あなたがたも生きることになる」（ヨハネ14:19）

主イエスは生きる力を失いかけた私たちに語っています。私たちの生命は、別の生命によって支えられているのだ、と。もしも私たちが生きる意味や生きる力を見いだせなくなったとしても、私たちが生きる根拠は私たちの中にあるではありません。それは「外から」与えられるのです。だから自分の中から、生きる力が湧いてこないのなら、それを無理に生み出すことはありません。それが来るのを待てばよいのです。

「その目的は、生きている人たちが、もはや自分自身のために生きるのではなく、自分たちのために死んで復活してくださった方のために生きることなのです」（2コリント5:15）。自分のために生きなくてもよい、人は生きているのではなく生かされている、という言葉はある人々にとっては救いであり、解放です。生かされている私たちには「和解の任務」が与えられています。私たちは生涯をかけて自分自身を神と和解させなければなりません。そのことによって、私たちは分裂した自分自身とも和解することができるでしょう。そしてそのことは私たちの周りにいる人々との和解へと私たちを向かわせます。そこに生き甲斐のある生があると聖書は語るのです。そこへと私たちを駆り立てるものこそ、キリストの愛にほかなりません。

ウエストミンスター小教理問答

- 問42 十戒の要約は何であるか。
- 答 十戒の要約は、心をつくし、精神をつくし、力をつくし、思いを尽くして、主なる私たちの神を愛すること、また、自分を愛するように私たちの隣り人を愛することである。

十 戒 わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、
奴隷の家から導き出した神である。

1. あなたには、わたしをおいてほかに神があってはならない。
2. あなたはいかなる像も造ってはならない。
3. あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。
4. 安息日を心に留め、これを聖別せよ。
5. あなたの父母を敬え。
6. 殺してはならない。
7. 姦淫してはならない。
8. 盗んではならない。
9. 隣人に関して偽証してはならない。
10. 隣人の家を欲してはならない。

主の祈り 天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。